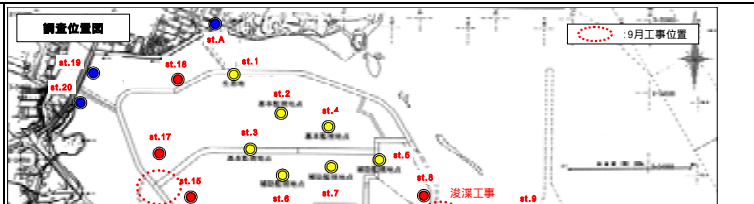


目視観察結果	異常確認の有無		工事との関連性	対策の検討
<p>目視観察の結果、工事に伴う異常は確認されなかった。</p>				<p>・特になし</p>
<p>水質調査結果</p>	<p>基本・補助監視地点 基準値 St.1～4:SS=7mg/l St.5～7:SS=11mg/l</p> <p>・St.1で4日午後(7.8mg/l)、St.2で1日午後(8.9mg/l)、5日午前(9.4mg/l)、7日午後(7.1mg/l)で基準値を超える値が観測された。 【基準超過回数:St.1=1回(7.8mg/l)、St.2=3回(7.1～9.4mg/l)】</p> <p>工事の濁り監視地点 基準値 St.8～18:SS=11mg/l</p> <p>・St.17で12日午後(12mg/l)、St.18で2日午後(12mg/l)、6日午後(18mg/l)、7日午後(12mg/l)、8日午後(12mg/l)、11日午後(12mg/l)、12日午後(16mg/l)、14日午前(12mg/l)、25日午後(15mg/l)で基準値を超える値が観測された。 【基準超過回数:St.17=1回(12mg/l)、St.18=8回(12～18mg/l)】</p> <p>流入水路部調査地点 ・SS=11mg/lを超えた回数:St.A=43回(13～92mg/l)、St.19=41回(12～93mg/l)、St.20=42回(13～97mg/l)</p> <p>流入水路部調査地点(St.A、St.19、St.20)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> <p>・St.Aでは1日～2日、4日～9日、11日～15日、19日～23日、25日～30日に11mg/lを超えた値が観測された。最高値は2日午後(92mg/l)に観測された。</p> <p>・St.19では1日～2日、4日～9日、11日～15日、19日～23日、25日～30日に11mg/lを超えた値が観測された。最高値は9日午後(93mg/l)に観測された。</p> <p>・St.20では1日～2日、4日～9日、11日～15日、19日～23日、25日～30日に11mg/lを超えた値が観測された。最高値は9日午後(97mg/l)に観測された。</p>	<p>・基準値超過日の工事実施状況は、潜水探査や汚濁防止膜運搬・設置などの作業であり、濁りが発生するような工事は実施していなかった。 ・基準値を超過した要因は、降雨による流入水路部からの濁水の流入、波浪や低潮位時における底質の巻き上げなどが影響していると考えられる。</p> <p>・基準値超過日の工事実施状況は、潜水探査や汚濁防止膜設置・撤去などの作業であり、濁りが発生するような工事は実施していなかった。 ・基準値を超過した要因は、降雨による流入水路部からの濁水の流入、強風・波浪や低潮位時における底質の巻き上げなどが影響していると考えられる。</p> <p>・流入水路部からの降雨や生活排水などの濁水流入や、波浪による底質の巻き上げなどが影響していると考えられる。</p>		
<p>気象概況</p>	<p>監視地点において異常値が観測されたのは、1, 2, 4, 5, 6, 7, 8, 11, 12, 14, 25日であった。</p> <p>・1日は西よりの風が強く(最大風力3)であった。 ・2日は午前中までに降雨(アメダスにはデータなし)があった。 ・4日は西よりの風が強く(最大風力3)であり、前日と当日の合計降水量は83mmであった。 ・5日は降水量が9mmであった。 ・6日は午後から北北東ないし東よりの風が強く(最大風力3)であった ・7日は北東よりの風が強く(最大風力3)であった ・8日は東ないし北東よりの風が強く(最大風力3)であり、降水量は2mmであった。 ・11日は南東の風が強く(最大風力3)であった。 ・12日は東南東ないし南東よりの風が強く(最大風力4)であり、全体的にうねりがあった。 (最大風力は調査員による現場観測値)</p>		<p>・14日は台風13号の影響により、東ないし南東よりの風が強く(最大風力5)であった。 ・15日は台風13号の強風により、流入水路周辺の調査地点のみ計測した。 ・25日は北から北西よりの風が強く(最大風力3)であった。</p>	
<p>補足調査結果(新種等)</p>	<p>・H18年度環境監視計画に基づく「補足項目(新種等)」に関する年間調査計画は以下のとおり。</p> <p>カビルモ類監視調査:H18年4月～(原則四季:年4回) コリカクワ調査:H18年4月～(原則四季:年4回) オサガニドリガイ監視調査:H18年4月～(原則四季:年4回) オキナワワラガニ生息監視調査:H18年4月・8月・9月・H19年2月</p> <p>・結果についてはホームページにて公表中。</p>			
<p>工事実施状況</p>	<p>・4日の午前中は不発弾処理のため調査は流入水路周辺の調査地点のみ計測した。</p> <p>・潜水探査(浚渫工事):1, 4～7日(合計5日) ・水質汚濁防止膜設置・撤去(C護岸・D護岸・浚渫工事):1～2, 4～5, 8, 11～14, 19～23, 25～30日(合計20日) ・C護岸復旧(C護岸工事):6～9, 11～12日、(合計6日) ・基礎捨石運搬・設置(D護岸工事):26～29日(合計4日) ・大型土のう運搬・設置(D護岸工事):19～21, 23, 28～30日(合計7日) ・15～18日は強風のため工事を中止。</p>			